

平成 26 年 9 月 1 日

～新たなヘルスケア産業の創出を積極的に支援～
『地域ヘルスケア産業支援ファンド』への出資について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、株式会社地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）が、機構のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社と株式会社 AGS コンサルティングと共同で設立する「地域ヘルスケア産業支援ファンド」（名称：地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」という。）に対し、出資を行うことを決定しましたのでお知らせします。

本ファンドは、平成 26 年 6 月に公表された『日本再興戦略』改訂 2014－未来への挑戦－のアクションプランに基づき、地域経済の活性化、雇用の創出に資するヘルスケア事業者の方を支援することを目的に設立されたものです。事業の成長に必要な資金の提供のみならず、機構が豊富に有するヘルスケア産業に精通した経営人材を集中投入することで、新たなヘルスケア産業の創出を目指しております。

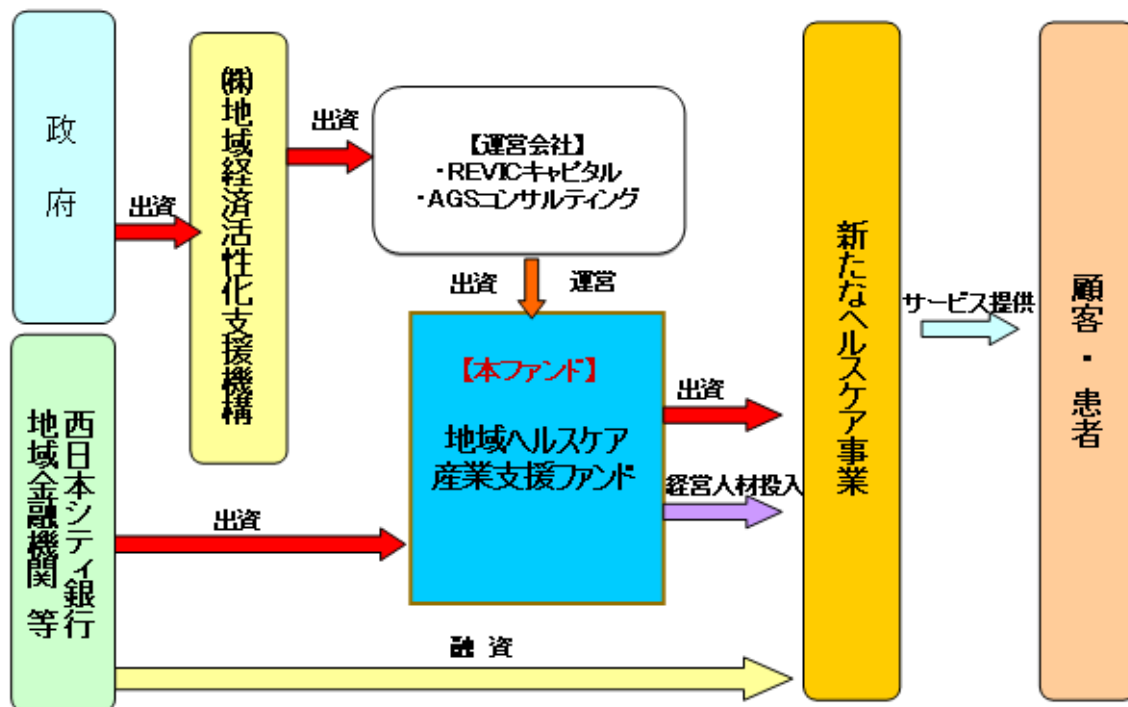
当行は、地域金融機関として、このファンドを通じて地域経済の発展に貢献するとともに、引き続きヘルスケア産業への取り組みを積極的に行ってまいります。

記

【ファンドの概要】

名称	地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	23.5 億円
ファンド総額	100 億円（上限）
設立時組合員構成	株式会社西日本シティ銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社常陽銀行 株式会社千葉銀行 株式会社横浜銀行 株式会社福岡銀行 横浜キャピタル株式会社 株式会社 AGS コンサルティング REVIC キャピタル株式会社 本ファンドは、機構からの出資を含め、年内に組成完了が予定されています。
設立日	平成 26 年 9 月 1 日
存続期間	約 7 年間
業務運営者	REVIC キャピタル株式会社、株式会社 AGS コンサルティング

【ファンドスキーム図】



地域ヘルスケア産業支援ファンドは、①経営人材投入、②出資の2大機能を提供
又、異業種企業と協働し、イノベーションを生起する。

以上

本件に関するお問い合わせ先
法人ソリューション部 待山・渡辺 TEL092-476-2741